

新潟市旧齋藤家別邸 令和4年度 指定管理業務報告書

【全体】

新潟市が誇る文化財を次世代へ確実に継承するため、指定管理の受託事業者として施設（庭園、建物）の適正な維持管理に努めるとともに、旧齋藤家別邸の設置目的に基づき、企画展事業、イベント、セミナーなどを積極的に開催し、来館者及びリピーターの増加に努めました。

当館の来館者数は2019（令和元）年からコロナ禍の影響を受け減少しましたが、2022年度の下半期以降は国内外ともにその影響は小さくなり、来館者数の回復が見られました。

（旧齋藤家別邸の設置目的）

近代の新潟を代表する豪商の別荘である旧齋藤家別邸を、みなとまちで育まれたもてなしの文化を体感できる場として活用し、かつて柳都と呼ばれた新潟の繁栄ぶりを市内外に発信することにより、市民文化の向上、観光交流の推進及び地域の活性化に寄与することを目的とする。

1. 施設の利用状況

（1）利用人数

- ・ 観覧者数：29,730人（有料：26,493、無料：3,237人）
 - ・ 交流スペース入館者数：11,387人（まち歩き参加者など）
 - ・ 来館者数：41,117人（観覧者数＋交流スペース入館者数）
- 年間目標来館者数：45,000人＝令和4年度達成率91.4%

（2）来館者数の推移

（単位：人）

	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度
観覧者	37,340	32,784	18,457	16,429	29,730
交流スペース	22,267	15,003	10,866	9,740	11,387
来館者計	59,607	47,787	29,323	26,169	41,117

2. 施設の管理状況

施設の日常点検等を徹底することにより、観覧中の事故の発生や苦情をお受けすること無く運営することができました。

（1）庭園の維持管理

庭園内の清掃、除草、樹木の選定、薬剤散布等については、計画した工程表に基づき実施しました。

また、今年度は「名勝旧齋藤氏別邸庭園整備基本計画2019年3月」の検討内容を受け、「灯笼火袋整備工」「張芝工」「側溝補修工」「雨落改善工」などの工事を実施しました。

なお、樹木の枯死毀損はありませんでした。

(2) 建物の維持管理

建物の保守点検等（消防用設備等点検、空調設備点検、衛生害虫駆除、定期清掃、雨樋清掃）については、計画した工程表に基づき実施しました。

なお、今年度の建物等の修繕は以下の通りでした。

- ・ 境界塀亀裂修繕工事 6/22
- ・ 土蔵雨樋修繕工事 2/28
- ・ 2階大広間の襖補修 3/15
- ・ 主屋2階雨漏り緊急修繕工事 3/28

3. 収支決算状況

指定管理料（36,712,992円）に対し支出合計（37,399,792円）、差し引き686,800円のマイナスとなりましたが、自主事業等収入（3,560,281円）により収支は647,899円のプラスとなりました。

・ 指定管理料、自主事業、雑収入等の収入合計額（A）	40,273,273円
・ 管理に要した支出の合計額（B）	39,625,374円
・ 収支額（A）－（B）	647,899円

4. 自主事業の実施状況

令和4年度は旧齋藤家別邸開館10周年を記念し、関連する事業を開催して来館者をお迎えしました。

(1) 企画展

・ 端午の節句飾り（4/19～5/15）	観覧者 2,441人
・ 七夕飾り（7/1～7/10）	観覧者 569人
・ ひな人形展（2/21～3/19）	観覧者 2,434人

(2) イベント

① 開館10周年記念事業を6月に開催

- ・ 記念品プレゼント（6/9～6/11）

期間中、先着400名様にオリジナルポストカード、特製うちわをプレゼントしました。

観覧者 428人

- ・ 記念日無料開館（6/12）
- ・ 回顧展（6/1～6/8、6/24～6/30）

観覧者 645人

開館からの10年間を写真で振り返りました。

観覧者 835人

- ・ 第二回ちいさな草月いけばな展（6/9～6/11）
草月流の皆さんの作品が館内に花を添えました。 観覧者 428人
 - ② 齋藤家納涼会（7/16～8/21）
昭和・平成期の夏季に新潟で使われてきた生活用品、新潟にまつわる妖怪資料などを展示しました。 観覧者 2,170人
 - ③ 開館10周年記念秋季事業を開催
佐渡市、新潟市、JR東日本が企画した秋の観光キャンペーンに、開館10周年記念秋季事業を開催して参加しました。
 - ・ 第二回 古町花街展（9/1～10/31）
近代花街の軌跡として、古町花街の成り立ちから現在までの歴史をパネルと関係資料で紹介しました。 観覧者 2,495人
 - ・ いけ花ライブ（10/15、11/5）
お庭で、いけ花の実演をお見せしました。
 - ・ 茶の湯のお点前実演（10/16、10/30、11/13、11/27）
お座敷で、お点前の実演をお見せしました。
 - ・ 庭園ライトアップ
紅葉シーズンの11月、3週に渡って週末に庭園をライトアップして来館者をお迎えしました。 観覧者 1,093人
 - ・ ランプシェードと組子作品の競演（11/8～11/27）
庭園ライトアップに併せ、館内をランプシェードと組子作品を展示しました。 観覧者 5,616人
 - ④ 文化の日「無料開館日」
11月3日の「文化の日」を記念して無料開館日としました。
観覧者 1,634人
 - ⑤ 新春神楽めぐり（1/9）
獅子神楽による奉納舞を披露しました。 応募観覧者 17人
- (3) セミナー（参加申込）
- 当館の雰囲気と室礼、風合いに合わせたセミナーを積極的に開催し、来館者増の一助としました。
- ・ 別邸の魅力とみどころ6回 参加者 25人
 - ・ 日本庭園・数寄屋造りのみかた5回 参加者 34人
 - ・ 水引講座2回 参加者 14人

・ 和のしつらい講座 5 回	参加者 37 人
・ 茶室・茶庭を味わう見学会 2 回	参加者 16 人
・ 文学講座「庭と季節と文学」4 回	参加者 15 人
・ 別邸ゆかりの作家講座 1 回	参加者 5 人
・ はじめての掛け軸講座 1 回	参加者 8 人
・ 夏休み自由研究講座 2 回 「型染め手ぬぐいづくり、水引づくり」	参加者 18 人
・ お座敷入門講座 2 回	参加者 15 人
・ 初心者のためのふるまち新潟をどり鑑賞講座 1 回	参加者 13 人
・ 花街歴史講座 2 回	参加者 39 人

5. 館内ボランティアの活動

開館当初より運営の協力パートナーであるボランティアの皆さんから、施設のガイドと庭園清掃を行っていただきました。

- ・ 施設ガイド回数：216 回＝31 人（登録者数 60 人）
- ・ 庭園清掃回数：111 回＝10 人（登録者数 16 人）

6. 適正な維持管理運営への取り組み

施設の維持管理運営に係る課題や問題については、市担当課及び本社担当責任者と協議・確認しながら取り組むと共に、アドバイザーからのご意見や観覧者アンケートによるご意見を業務の参考としました。

(1) 館内ミーティングの実施

当館管理運営グループ会社の担当責任者と当館全職員により、運営上の課題、問題、催物の予定などを共有するため、毎月 1 回（第二水曜日）ミーティングを開催しました。

(2) アドバイザー会議の開催（7/5）

施設の継続的な維持管理を行うため、庭園管理や建物管理、文化事業や広報・観光それぞれ専門的見地をお持ちの方による会議を開催し、運営等に関するアドバイスを頂戴しました。

(3) 観覧者アンケートのご意見

ご意見については、市担当課への月次報告と館内ミーティングに報告しました。

回答総数 234 件中、満足 204 件、やや満足 22 件、やや不満 2 件 不満 0 件、無回答 3 件でした。

※ やや不満 2 件の内容

- ・ 館内ガイド中のグループに参加させてもらえなかった。
・・・「茶庭、茶室特別見学会」講座開催中で、申込者のみのご案内について不公平感を抱いた来館者のご意見でした。
- ・ せっかくの庭が、どこから見ても三角コーンやホースリールが写り込み、台無しだった。後片付け励行を強く希望します。
・・・10/31(月)休館日の池清掃のため、前日曜日午後から池の水を抜く作業のためのバリケードでした。

(4) 新型コロナウイルス感染症拡大防止対策の徹底

市担当課策定のガイドライン（第7版）に基づき、来館者の皆さんには入館時にマスクの着用及び検温と手指消毒を行っていただくと共に、館内の随所に感染症拡大防止対策の表示を徹底しました。

7. 苦情及び災害発生時の対応

来館者からの苦情については、館長に報告のうえ指示を受けて対応すると共に、市担当課及び本社に遅滞なく報告することとしています。

また、開館中及び時間外に発生した災害については、「災害時の職員対応行動マニュアル」及び「災害時の閉館判断マニュアル」に基づいて対応することとしています。

- | | |
|-----------------------------|-----|
| ① 来館者からの直接の苦情 | 0 件 |
| ② 来館者の忘れ物（警察へ届け出た物：財布、携帯電話） | 2 件 |
| ③ 自然災害による建物損傷 | 0 件 |
| ④ 近隣火災・盗難事件 | 0 件 |

以上

【指定管理受託事業者】

旧齋藤家別邸運営グループ

代表企業：株式会社新潟ビルサービス「管理運営」

構成企業：グリーン産業株式会社「庭園管理」